

# 平塚で味わう韓国料理「ミージャー」

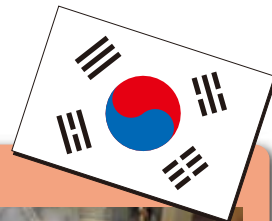
平塚市見附町にあるミージャーは、もとはキムチ販売店として営業していました。その美味しさに、常連客からの強い要望で食事も提供するようになったそうです。

この店のオーナーの宋さんは、「自分で食べられないものは絶対出さない」と言います。「最近の日本の食べ物には化学調味料と塩が多すぎる」と、化学調味料不使用、減塩を徹底し、甘味はなるべく蜂蜜でつけ、食材にもこだわった本当においしい料理を提供しています。「割り箸が赤くなるようなキムチは食べちゃダメ。うちのは色つかないでしょ」と、味にも安全性にも絶大な自信があります。

もっと健康的で、自然の恵みに感謝できる食事を子ども達に伝えていきたいと、食育の大切さを熱く語ってくれました。

具合が悪い時に食べにくるお客さんもいるというくらい、元気が湧いてくるお料理ばかりです。宋さんの楽しいおしゃべりにも引き込まれる、韓流肝っ玉母さんのお店です。

ミージャー  
0463-34-4030  
日曜日定休



オーナーの宋美子さん。  
店名の「ミージャー」は美子さんの韓国語読み。



チヂミ。粉は使用せずじゃがいもをつぶした生地は、焼くとサクサク。

手羽先とカルビ。薄口の漬けダレに何日も漬けてから焼きます。そうするとその味からは驚くほど塩分が少量で済むそうです。



石焼ビビンバ。宋さん自ら混ぜてくれます。コツがあるそうなのでおまかせしましょう。

## 世代を超えた“生涯学習”

平塚芸術文化実行委員会 事務局長 山口宣秀

平塚商業高校の音楽非常勤講師、大屋啓子先生は音楽芸術の普及に多彩な活動をされています。名刺には「財団法人音楽文化創造」「生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク全国副代表、神奈川代表」「平塚音楽家協会会員」とあります。また、平成6年制定「音楽振興法」の趣旨に基づいた生涯学習音楽指導員A級資格保持者です。

大屋先生主宰の「平塚芸術文化実行委員会」のユニークな生涯学習をご紹介します。

生涯学習は同世代の方々の集まりが多いと聞きます。しかし、私たちのグループは、未就学児と母親、主婦、高齢者とあらゆる年齢層の人たちが集い、ミュージカルに挑戦しています。事の始まりは、小さなお子さんにコーラスの指導をしたことでした。歌の心を表現することがむずかしく、ミュージカルに変えてみると、子供はその役になりきって表現できるようになりました。しかし、「まだ何か一味足りないな」と、子供ばかりでなく、母親、中年の主婦、男声を加え、声に厚みをと、知人の主婦と、



「小人の靴屋さん」上演の様子。かわいい2歳児達も、お母さんと出演しています。

合唱団に属する男声に呼び掛け、現在のような活動になりました。

昨年は、「小人の靴屋さん」「サウンド・オブ・ミュージック」をご披露しました。今年は、さらに「サウンド・オブ・ミュージック」の充実を目指しています。多様な年代の集団ですから、練習の合間に各人の体験談発表の時間も設け、知識の幅を広げる計画もしています。

### 平塚芸術文化実行委員会の活動予定

- ミュージカル「サンタクロースの贈り物」  
平成23年12月18日(日) 平塚市民センター 大ホール
- おんがくっ子フェスティバル  
平成24年3月10日(土) 平塚市中央公民館 大ホール

【お問い合わせ 大屋啓子 090-8110-8415】



山口宣秀さん  
ミュージカルだけでなく、嘶家「楽志亭養生」さんとしても活躍中です。